

プレスリリース

報道関係者各位

EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー2025 ジャパン
モナコで開催の世界大会へ向けた日本代表決定、および
「グローバル・エクスペリエンス・モナコ賞」受賞者、決定！



© 2025 EY Japan Co., Ltd.

(写真左より：開志専門職大学 学長／東京大学 特命教授・名誉教授 各務茂夫氏、モナコ政府観光会議局 ディレクター シルベスタ典子、株式会社オーレックホールディングス 代表取締役社長 今村健二氏、EY Japan マネージング・パートナー／コンサルティング、EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 代表取締役 吉川 聡氏、株式会社東海メディカルプロダクツ 代表取締役会長兼社長 筒井宣政氏)

モナコ政府観光会議局（所在地：モナコ公国）は、2025 年 12 月 9 日（火）に、EY Japan が開催した起業家表彰制度「EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2025 ジャパン」（以下、EOY Japan、選考委員長：藤森義明氏）のアワード・セレモニーに協賛し、本年の「グローバル・エクスペリエンス・モナコ賞」を、授与したことをお知らせします。

株式会社 PKSHA Technology 代表取締役の上野山勝也氏、株式会社オーレックホールディングス代表取締役社長の今村健二氏、そして、栄えある 2025 年の日本代表には、くら寿司株式会社代表取締役社長の田中邦彦氏が選出されました。田中氏は、2026 年 5 月にモナコ公国モンテカルロで開催予定の世界大会に、日本代表として参加予定です。

■ モナコで行われる世界大会

EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤーは、グローバルなアントレプレナー表彰制度で、本年で 25 年目を迎えました。ザ・リッツ・カールトン東京にて開催されたアワード・セレモニーでは、「マスター & ファミリービジネスリーダー部門」「エクセプション・グロース部門」「リージョナル・バイタライゼーション・リーダー部門」の各大賞が表彰されたほか、日本代表が選出されました。



© 2025 EY Japan Co., Ltd.

■ 2025 年度 日本代表／マスター & ファミリービジネスリーダー部門大賞

田中 邦彦 氏／くら寿司株式会社 代表取締役社長 受賞コメント

「私は、企業経営で最も大切なのは『コンセプト』だと思います。私たちの原点は、日本の食文化を守り、自然で安全な食事を提供すること。化学調味料や人工保存料等を使わず、誠実なものづくりを続けてきました。

日本には、恥を知り、良心に従う文化があります。

企業は利益だけを追求するのではなく、社会に誇れる価値を生み出すべきです。私は新商品を出す際、必ず自分で味を確かめます。それはお客様への誠実さであり、見えないところを大切にする姿勢です。こうした理念を世界に発信し、日本の文化を知っていただきたいと願っています。

歴史に学び、真のリーダーとして『為すべきことを為す』覚悟で挑戦を続けます。これからも良心に恥じない仕事を通じて、日本の価値を世界に届けることを私たちの使命として、まい進してまいります」



© 2025 EY Japan Co., Ltd.

■ 選考委員長 藤森 義明 氏による総評

「今年は、『マスター & ファミリービジネスリーダー部門』という新しいカテゴリーが加わりました。ファミリービジネスには、他の事業形態では起こり得ない独自の挑戦があります。例えば、突然の世代交代など困難である一方、新しい視点を生み、地域から全国、そして世界へと広がる強い意志を育みます。今年は特にこういったファミリービジネスの力が、日本の産業に新しい可能性をもたらしていることを改めて実感しました。

そして、私たちが長年抱いてきた願いがあります。それは、日本から EY ワールド・アントレプレナー・オブ・ザ・イヤーを生み出すことです。歴代の日本代表の皆さんはどなたも世界に誇れる存在でした。しかし、これまで残念ながら世界 1 位を獲得した起業家はいません。今年こそは、ぜひ世界一を勝ち取ってほしいという強い願いで日本代表を選出しました。挑戦を続けるすべての起業家が、日本から世界へと飛躍する未来を楽しみにしています」

■ グローバル・エクスペリエンス・モナコ賞

2017 年に創設されたグローバル・エクスペリエンス・モナコ賞は、今後グローバルでの更なる活躍を期待されるアントレプレナーの方である部門大賞受賞者にモナコ政府観光会議局が授与する賞です。受賞者には、2026 年 5 月にモナコで開催される世界大会「EY ワールド・アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー」にゲストとしてご参加いただき、世界のアントレプレナーとの交流をしていただく機会を提供することで、アントレプレナーの企業活動をモナコ政府観光会議局が支援していきます。

■ 2025 年度 エクセプション・グロース部門大賞

上野山 勝也 氏／株式会社 PKSHA Technology 代表取締役 受賞コメント

「私たちが社内でよく議論するテーマに『未来から見たとき、今は何が壊れているのか』という問いがあります。現代における大きな課題の 1 つは、ソーシャルメディア上での摩擦などに代表される、遠隔でのコミュニケーションの不具合です。こうした課題に対し、AI は大きな可能性を秘めています。言葉を話すソフトウェアの登場により、人と人をつなぎ、遠く離れた者同士が協働できる未来が開けつつあります。私たちが提唱する『コネクティブ AI』は、まさにその可能性を体現するものです。創業時には想像もしなかった未来を、今こうして語れることを誇りに思います。これまで支えてくださったすべての方々に、心より御礼申し上げます」

■ 2025 年度 リージョナル・バイタライゼーション・リーダー部門大賞

今村 健二 氏／株式会社オーレックホールディングス 代表取締役社長 受賞コメント

「私たちは、従来困難だった草刈りを機械化し、安全・安心な農作物の生産を実現してきました。特に中山間地域での作業効率化により、高齢化が進む農業現場の課題解決に貢献しています。今後は、農林水産省が掲げる『みどりの食料システム戦略』に沿い、有機農業の拡大に貢献するため、化学農薬に頼らない除草技術や有機農業向けの専用機械開発を進めています。官主導だけでは難しい現場の課題を、長年培った技術力と地域との連携により解決し、持続可能な農業の実現に向けて努力を続けてまいります。

地域から生まれた技術を全国、そして世界へ発信することで、日本の農業技術の優位性を示し、今回の受賞を励みに、農業に携わる皆様に喜んでいただける仕事を続けていきたいと考えています」

モナコ政府観光会議局 日本事務所 ディレクター シルベスタ 典子は次のように述べています。

「グローバル・エクスペリエンス・モナコ賞は 2017 年に日本でモナコ政府観光会議局がサポートし、生まれた賞です。来年 5 月に行われるモナコの世界大会（WEOY）において、この 3 名の方々が、世界中から集まる熱い起業家たちと交流し、モナコの持つ特別な環境を体験していただくことを願っています。

次の時代を見据えて、完成したばかりの新しい開発地区、マレテラも新しい国づくりの一端を担っています。持続可能な建築、サステナブル・ツーリズムはもちろん、小さな国だからこそできる革新的な世界の実験場の役割を果たしています。こういった国の姿勢は、自然と社会の中に刷り込まれ、ビジネスで訪れる人にも特別な空気感の中、創造性豊かにしてくれることでしょう。」

参考資料

EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー・ジャパン（EOY Japan）公式 HP：<https://eoy.eyjapan.jp/>

表彰カテゴリー

■グローバル エクスペリエンス モナコ賞

マスター＆ファミリービジネスリーダー 部門

※2025 年よりマスター・アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー部門から名称変更

- ◇ 業界や市場を代表する存在で、社会に長期的価値をもたらし、全てのアントレプレナーのロールモデルとなる存在
- ◇ 海外で企業活動を展開し、グローバルな影響力を有し、ビジネスモデルの競争優位性・技術力・マーケティング力が国内外で注目されている
- ◇ 先代から事業を引き継いだ後継者が業態転換や新事業を起こし、さらなる事業拡大を実現している

エグゼptional・グロース 部門

- ◇ 事業を成功に導き、注目度が高まっている、あるいは注目され、後進のアントレプレナーのロールモデルとなる存在
- ◇ 海外で一定の影響力を有し、革新的な技術やビジネスモデルによって事業を展開し成果を挙げている、あるいは今後さらなる成長が期待される

リージョナル・バイタイゼーション・リーダー 部門

- ◇ 地域での実績を挙げ、さまざまな貢献をもたらし、地域発の新たな価値、唯一無二の価値などを創出し、日本や世界へ影響を及ぼしている存在
- ◇ 伝統とイノベーションの融合により、日本や世界に誇れる技術力やビジネスモデルを有し、持続可能な経営を実現している
- ◇ 地域に雇用を生み出し、コミュニティと共に成長を続けることで長期的価値をもたらし、地域社会を創っている

※本リリースの画像はこちらからダウンロードしてご利用ください。

[画像リンク](#)

モナコ政府観光会議局の役割について

日本におけるモナコ政府観光会議局は、他の海外事務局のネットワークを活用しながら、グローバルな規模で観光事業を推進し、モナコ公国（以下 モナコ）への渡航者需要の喚起に努めています。

モナコは、世界中の裕福な人々が集まる国としても知られていますが、観光客に様々な施設やサービスを楽しんでいただくだけでなく、2030 年までに 55%の温室効果ガス排出を削減、2050 年までにカーボンニュートラルの実現を目標としています。政府、観光局、ホテルはもちろん観光業を取り巻くさまざまなパートナーとともに、限りある資源を最適化し、地球、海洋保全の活動に積極的に取り組み、伝統を守りつつもイノベーションを促進し、文化の創造をし続けるモナコを、渡航先として選んでいただけるよう様々な活動を展開しています。

モナコ政府観光会議局日本事務局はモナコ政府支援による国家事業として、ビジネスおよびレジャー観光に関する事業について様々なアドバイスをご提供いたします。

プレスの方からのお問合せ先

キャンドルウィック株式会社内 三浦葵、ブルース優子

Tel: 03-6261-6005 / Fax: 03-6261-6051 / E-mail: monaco@candlewick.co.jp

モナコ政府観光会議局公式ページ: <https://www.visitmonaco.com/ja>

公式 Facebook ページ: <https://www.facebook.com/VisitMonacoJapan/>

公式 Instagram ページ: <https://www.instagram.com/monacotabi/>

公式 YouTube アカウント: <https://www.youtube.com/channel/UCrZrFTIoHlzbsM4d6A6PPgw>